

先月 10 月、出生時育児休業が執行されたのをご存知ですか？その内容の一部に、男性の育児休暇について記載があります。育児休暇と聞くと、まだまだ女性のイメージが強いですが、今後企業には男女共に育児休業取得を促し今以上に働きやすい環境作りが求められていきます。

OTS でもまだ男性の育児休暇は浸透しきれていないのが現状ですが、少しずつ浸透させる環境を作っていく予定です。男性育休の取得推進は社内外的に企業価値をあげることに繋がることができます！！
それでは、改正された育児休暇の一部の紹介と育休取得が推進されることのメリットをご紹介します！

POINT!

現在の育児休業制度では原則休業開始の 1 ヶ月前までの取得申請が必要。

→出生時育児休業では原則休業開始の 2 週間前までに申請すれば取得が可能です。

育児・介護休業法の改正
新設予定の「出生時育児休業」(男性版産休)の他に、すでに改正がされている部分もあります。

改正前

半日単位で取得可能
対象者は一日の労働時間が 4 時間を超える労働者



改正後 令和 3 年 1 月 1 日施行

・時間単位での取得可能
・原則、全ての労働者が取得できる
※対象者に関しては労使協定を締結することにより例外がある場合あり

「出生時育児休業」(男性版産休) 内容 (22 年 10 月施行予定)

- ・妻が子を出産後 8 週間以内に 4 週間取得することが出来る
- ・2 回に分割することが可能で、期間中は休業前賃金の 67% 相当の給付金が雇用保険から支給される
- ・勤務先への申し出を、現行 1 ヶ月前から取得する 2 週間前までに短縮
- ・企業への取得働きかけの義務付けは 22 年 4 月 (取得しやすい職場環境の整備) 従業員 1000 人超の企業には、23 年 4 月から男性の育休取得率を公表させる

■男性が育児休業(休暇)を取得するメリット
男性社員が育休を取得することにより本人・企業ともに様々なメリットがあります。



本人のメリット

- ・育児休業を取得することで給付金が支給される
- ・育児に参加・専念することで子の成長を見守り家族のサポートをすることができる



企業のメリット

- ・男性社員が育児休暇を取得すると企業に対して助成金が国から支給される
- ・結婚や出産後も働き続けやすくなり、人材定着につながる

男性社員の育休取得に対する OTS の取り組み

男性社員の育児休暇取得に対する今後の取り組みについて本部 蘆田さんへインタビューしました



本部 蘆田さん
2018 年に 10 日間の育児休暇を取得

Q1. 今後の会社としての取り組みは？

男性の育児休業取得はまだまだ少ないのが実情です。どうすれば男性も育児休業が取りやすくなるのか、現状の問題点を洗い出し打開策を検討していきます。社員のご家庭内でも育児休業の取得について前向きに検討し、提案していただければ、会社は全面的にバックアップしていきます。

Q2. 男性社員の育休取得率を上げるためにはどのようなことを取り組むべきか？

会社としてまずはどこに目標を設定するかとその共有が必要だと考えます。会社として取得奨励の発信がなければ男性は取得しにくいのが現状だと思います。また、実際に休める環境としては上司や周囲の理解と協力は必須であり、加えて業務の標準化や見える化、サブ担当化などの具体策も必要になります。

活用してます！

以前の Open Talks! でご紹介した Teachme Biz を活用してマニュアル作成に取り組んでいます！
担当社員不在時にも問題なく業務を行える環境づくり且つ、業務の標準化を目指しています。従業員にとって休みやすい環境とお客様へ安定したサービスのご提供ができるよう、精進しています！



育休取得者へ取得時の感想を聞いてみました！

OTS ではこれまでに 2 名の男性社員が育児休暇を取得しています

Q1. OTS は育休がとりやすいか？

蘆田：女性はまだ取得するのが当然といった環境ですが、取得者の数だけを見ればまだ男性は取得しやすいとは言えないと思います。
仲田：現場目線から言わせて頂くと、所属センター・部署・担当メーカーなどにより違いがあるので一概には言えませんが、私の担当メーカーは複数人に対応していたので比較的取りやすい環境でした。ただ、一人担当であればそうはいかなかったのではないかと思います。

Q2. どのようにしたら男性社員も育休を取りやすくなるか？

蘆田：業務の標準化(管理部の特性上、業務の都合が個人でつけやすかったので私は取得できました)・国の後押し(特に収入面のバックアップ)
仲田：育休を取得する事に職場の理解がない・取得しづらい雰囲気・自分にしか出来ない仕事があるなど様々な弊害があるので、バックアップやフォロー体制を社内構築することにより取得しやすい環境に近づいていくのではないのでしょうか。

Q3. 取得した感想※奥さんからの反響・何年、何歳の時に取得したか？

蘆田：妻からは特に何もなく…。確か 2018 年から 2019 年にかけて子供が 0 歳の時に取得しました。育休の趣旨からは外れますが、取得の結果、取得月の実入りが多くなったのは嬉しかったです。
仲田：よくやったと言われました。

Q4. 取得したときにどのような育児に関することをしましたか？

蘆田：年末でしたので掃除したり、普段の休日と変わらず子供と遊んだりだったかと記憶しています。
仲田：特にこれということはなく、妻のサポートをしていました。



臨海センター 仲田さん
2020 年に 8 日間の育児休暇を取得